

健康の増進や社会福祉の充実は、人間尊重を理念とする県政の基礎であるとの認識に立って、これまで各種施策を強力に進めてきており、その成果も著しいものがあります。しかしながら、近年の疾病の状況や態様の変化、人びとの価値観の変化やますます進んでいく高齢化社会などに対応し、生涯にわたる幅広い健康増進対策の推進をはじめ、地域福祉活動の強化、県民生活のあらゆる分野を通じた高齢化社会への対応などの課題に今後とも積極的に取り組んでいく必要があります。

健康で明るい社会建設のための これからの課題

今後の主要な施策

県民健康づくり運動の推進

健康増進対策の推進

総合保健センターの建設

心身障害者総合福祉施設の建設（松橋町）

在宅ねたきり・一人ぐらし老人対策の推進

大規模年金保養基地建設（久木野村）



県花 りんどう

あすをひらく人づくり



県勢の発展をはかるためには、県民の英知を集め、総力を結集して各般にわたる施策を総合的に展開して、地域づくりを進めていかなければなりません。これをにやうものは、一人ひとりの県民です。

このため、あらゆる教育の機会を通じて心身ともにたくましく知性豊かな人づくりを進めることが県政の課題です。

また、文化は地域の人格ともいわれ、人間性の回復が強く望まれている今日、芸術文化の振興についても、その充実をはかる必要があります。

さらに、確実な国際化の進展に対応し、広い視野と国際感覚を持った人づくりや国際交流のための環境づくりを積極的に進めていく必要があります。